

西日本インカレ（合同研究会）2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ）メイジョウダイガク	フリガナ）ケイエイガクブ	フリガナ）オオサキゼミナール
名城大学	経営学部	大崎ゼミナール

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）チームイエロー	フリガナ）ヒラマツリョウケン	6	無
チーム yellow	平松良健		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）

・指示棒

研究テーマ（発表タイトル）

販売マーケティング ～衣料品店における販売員とのやり取りが消費者購買行動にどのように影響するのか～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

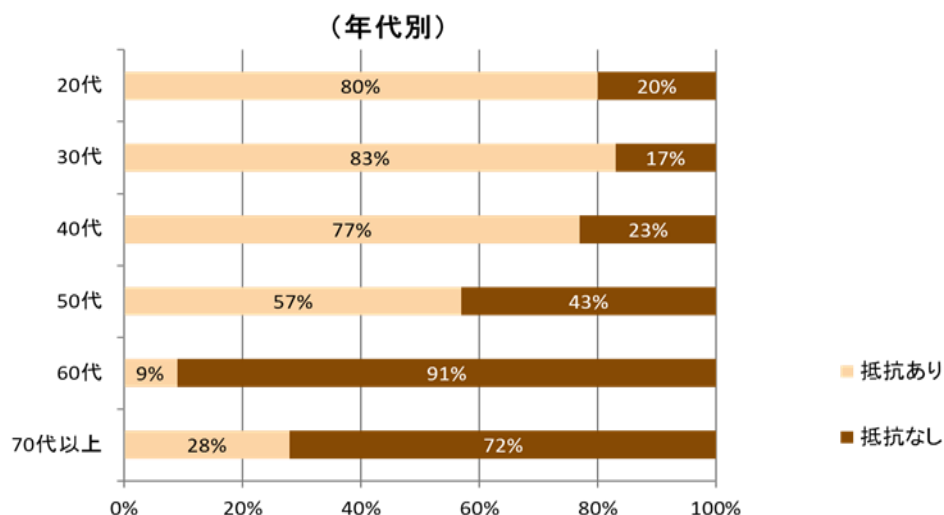
1. 研究概要（目的・狙いなど）

衣料品店における販売員とのやり取りは、客にとって商品に関する情報が得られるといったメリット等があるにもかかわらず嫌がられる傾向にある。

本研究では、その理由が何なのかを要因に分けてアンケート調査し、声かけが嫌がられる理由の解明とその対策となる新たな販売方法の提案についての研究成果を発表。

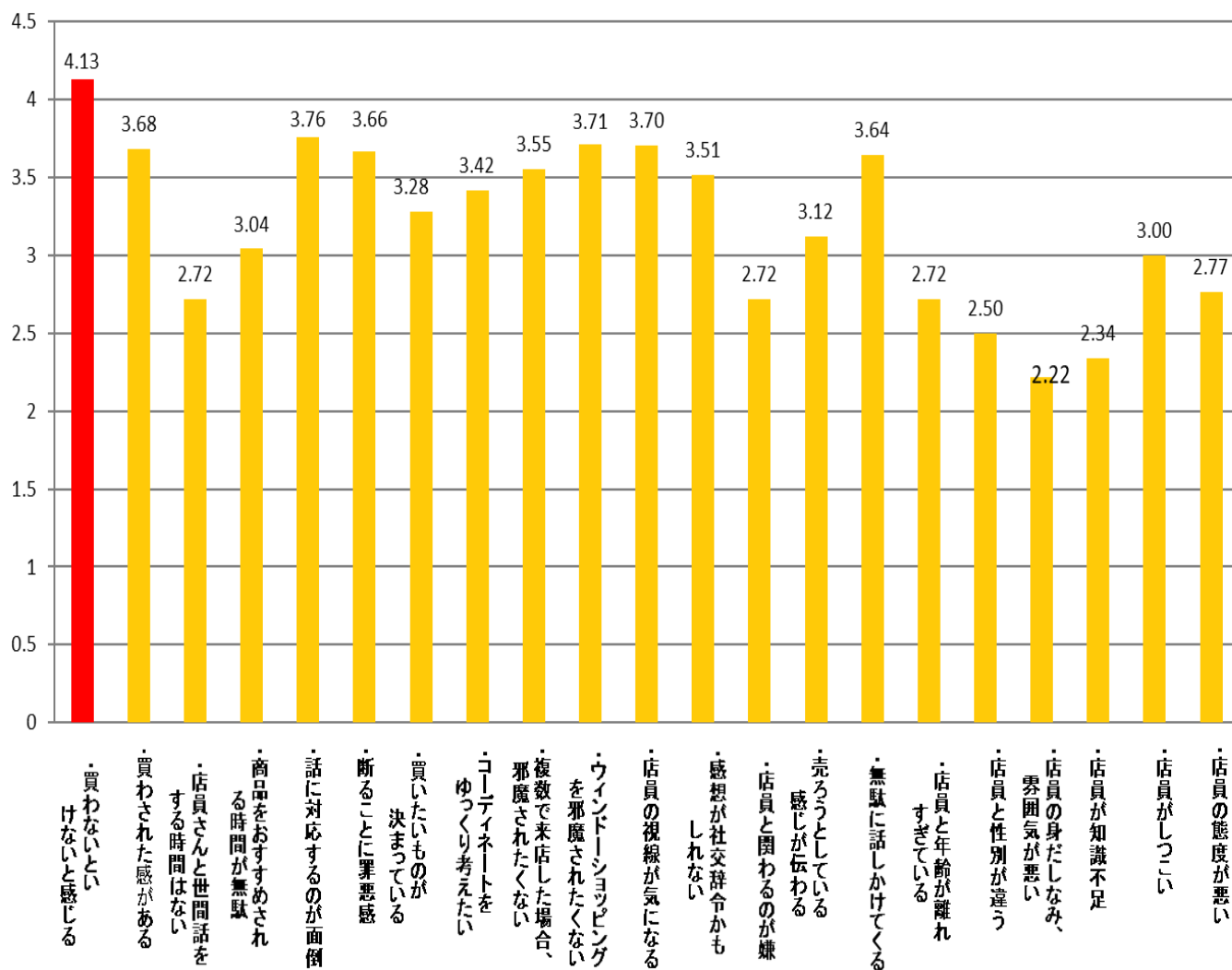
2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

衣料品店での声かけは、20～40代の人々が嫌がる割合が高い。その理由として多くあげられたのが、客は販売員とのやり取りによって心理的圧迫感を受けてしまうから、ということである。その結果商品を購入するに至らず店を出てしまう、購入したとしても後悔が残る等、衣料品店の顧客満足度低下等につながっている。



3. 研究テーマの課題

衣料品店では販売員が消費者に情報提供や商品選択の手助けのための販売員とのやりとりを行うがその中で多くの消費者はその販売員とのやりとりによって心理的抵抗を感じていること。



4. 課題解決策 (新たなビジネスモデル・理論など)

アンケート調査によりクロージングによって買わなければならないという心理的抵抗を受け、顧客満足度が下がっていることがわかったため、クロージングをしない接客を行うことが課題の解決策になると考えます。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

- ・アンケート調査 第一回 口頭調査 2017年6月8日～6月19日
- 第二回 紙面調査 2017年7月15日～7月20日
- 第三回 紙面調査 2017年7月23日～8月15日
- 第四回 紙面調査 2017年11月2日～8日

6. 結果や今後の取り組み

クロージングのない販売方法を実践し消費者の反応を調査する。

7. 参考文献

- ・成田 直人 『売れる販売員の接客フレーズ』
- ・「アーバンリサーチ お声かけ不要バック」
<https://www.fashionsnap.com/news/2017-06-05/ur-koekakehuyo>
- ・安田 彰「サービスとホスピタリティ その系譜と構造」
- ・松江宏 村松幸廣（2013）『現代消費者行動論』
- ・隅田 孝 『消費者購買意思決定に関する枠組み』

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、翌年3月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず使用するツール名をご記入ください。企画シートにご記入が無い場合は、発表当日の使用はできません。あらかじめご了承ください。

↑ここまでを4ページ以内に収めて、提出してください↑